

地域の実情と課題

あらゆる分野への男女共同参画を促進するために、働く場での女性の活躍推進が課題となっており、改善する必要がある。そのためには、男女の均等な雇用機会と待遇の確保、育児・介護休暇取得等を支援する環境の整備、女性の管理職への登用および多様なキャリアコースの創設など、女性が働き続けられまた活躍できる男女が対等な関係を継続できる社会づくりが必須である。

事業の特徴

市内企業代表者を対象に、女性の活躍の推進に資するために、えるぼし認定を受けられた企業代表者から、女性が活躍するために女性が働きやすい職場づくりの取組について研修を行い、企業代表者の意識醸成を図る。

事業の効果

アンケート結果からは、企業代表者においても、ワークライフバランスを実現するために必要な職場の取組については、「社長や取締役などがリーダーシップを発揮し、ワークライフバランスに取り組む」と「短時間勤務やフレックスタイム制度など柔軟な働き方ができるようにする」が50%と最も高く、意識の高まりがみられる。
令和6年度参加社数 40社(45名)

目的・目標

- ・男性の家事育児参画が実態的に実践されるようワークライフバランスの推進を図る。
 - ・家庭への啓発に加え、企業に対して、ワークライフバランスの取組、働き方改革(育休やフレックスタイム、テレワーク、人員増強)の意識醸成を図る。
- 【目標】研修参加社数:50社以上

連携団体

○守山市男女共同参画審議会

構成団体:守山市企業内人権教育推進協議会、もりやま青年団、JALーク滋賀、人権擁護委員、守山市社会福祉協議会、PTA連絡協議会、自治会等)

今後の課題

- ・企業代表者への継続的な啓発(ワークライフバランスの取組、テレワークなどICTを活用した多様な働き方、育休・介護休業の取得促進、労働時間短縮等)
- ・管理職の意識改革

女性活躍促進研修会

女性活躍促進研修会

働く場での女性の活躍推進を図るため、企業代表者に対し男女共同参画や女性の多様な働き方の普及やより良い就労環境の整備促進に繋がるよう、研修会を開催した。

講師は、えるぼし認定を受けられた女性活躍の推進の取組が優良である市内企業から講演いただき、女性活躍促進を機運の醸成を促進した。

日時: 令和7年2月26日(水) 会場: 守山商工会議所 201号室

講師: 株式会社 総合近江牛商社 代表取締役社長 西野 立寛さん、飲食事業部取締役 金山 大輝さん

対象: 市内企業代表者

内容: 「～令和発の企業が挑戦する最先端経営術～女性が働きやすい職場づくり」

参加者: 40社(45名)

